



HPはこちら

東日本ユニオン NEWS

JR東日本労働組合
発責 教育・広報部
2021年3月9日 No.293

シリーズ2021春闘⑧

力を合わせて!!



依然と続くコロナ禍

厳しい業績予想のなか

すべての社員が等しく奮闘中!

<東日本ユニオンの要求>

- ベースアップは「一律」とすること!
- 賃金規定第23条(勤務成績が特に優秀な社員への特別加算)を今年度は実施しないこと!



新型コロナウイルス感染症の発生から一年が経過しました。すべての社員は、社会的使命を完遂するために「安全・安定輸送の確保」と「新型コロナウイルス感染予防」を実践しています。

私たちが実践している新型コロナウイルス感染予防は「社員自身と家族のためだけ」に取り組んでいる訳ではありません。「職場でクラスターを発生させてしまったら、鉄道輸送に影響を与えてしまう」とした課題も持ちつつ取り組んでいます。

この課題は家族や職場の仲間とともに社員一丸となった対応が求められています。その一方で、社員一人ひとりの生活は昨年の超低額ボーナスによって苦しくなっているのです。

コロナ禍による経営悪化や感染予防は、社員一丸となって乗り越えていかなければならない課題であるからこそ、私たち東日本ユニオンはベースアップを「一律」、そして一部社員への「特別加算の一時停止」を求めます!

<昨年のベースアップ実績>

社員の基本給に対し所定昇給額の10分の1の額並びに、主幹職B以上、技術専任職及びS等級以上には200円を、主務職及びT等級には100円を加える。

平均改善額は684円



等級(一般)	1/10	加算	改定額
主幹職 A	700円	200円	900円
主幹職 B、技術専任職	600円	200円	800円
主務職	600円	100円	700円
主任職 2、1等級	600円		600円
指導職 2、1等級	600円		600円
係職 2等級	500円		500円
係職 1等級	400円		400円

この要求や趣旨に対する否定的な考えは、職場にありますか!?

みんなで労働環境や賃金について考えよう!